

# EM

# 発酵肥料

花も野菜も喜ぶ

EMグラビトロン炭入り  
EMポカシ肥料



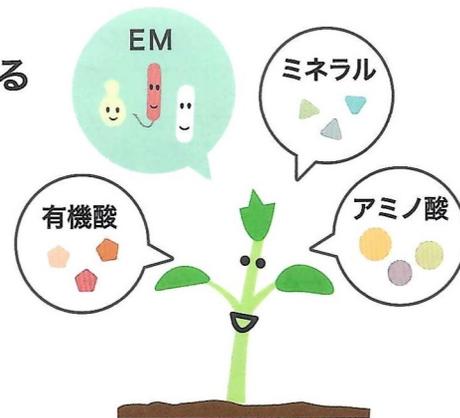
本品1袋で標準的な  
プランター(65cm)の場合  
追肥約20回分  
元肥約10回分

ちっそ 2.3      りん 4.9      かり 2.0

原料：米ぬか、食品残渣、炭

## 植物が喜ぶ3つの特徴

- 1 発酵微生物のチカラで栄養バランスをととのえる  
多様な有機素材をしっかり発酵させることで、植物や土壌微生物が活用しやすい状態になっています。
- 2 炭のチカラで土のエネルギーをととのえる  
EM技術を応用した木炭「EMグラビトロン炭」で、健やかな土の環境を保ちます。
- 3 光合成細菌のチカラで合成の働きを強化  
EMの中心的な微生物である光合成細菌をしっかり配合し、発酵と合成が連動して働きます。



お問い合わせ先

善玉菌のチカラを注入!



# 初めてでもカンタン EM 発酵肥料の使い方 (EM ボカシ)



発酵肥料

800g/950円(税込)



イーエム ガーデン  
EM Garden

500ml/1,650円(税込)

EM・1やEM活性液を使用する場合も同様にございます

プランター栽培の  
追肥に使う場合



EM をかけることで、EM ボカシの肥料分が有用微生物と共に水に溶けて根まで届き、植物が元気に肥料を吸収できるようになります。

## STEP 1 >>>

>>>



肥料散布

### EM ボカシをまく

土の表面がうっすら隠れるくらいを目安に、植物の茎や葉に直接触れないようにまきます。

使用量の目安

- 標準プランター (約 65cm) : 50~100ml
- 植物が元気に育っている時期は、1 ヶ月に 1~2 回が目安です。

## STEP 2 >>>

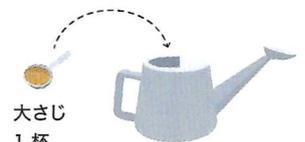
>>>



水やり

### EM 希釈液をかける

EM を約 500 倍に薄め、まいたボカシの上からやさしくかけます。



大きじ  
1 杯

6L ジョウロの場合

ホームセンターでそろう材料で OK ! /

## EM ボカシでつくる 発酵有機培養土の作り方



発酵期間をしっかりとることで、根にやさしく、植物が育ちやすい土になります。

## STEP 1 >>>

## STEP 2 >>>

## STEP 3 >>>

## STEP 4 >>>



### 材料の具体例

(標準プランター・約 12L 分)  
赤玉土 (小粒) : 6L  
腐葉土 : 3.6L  
もみ殻くん炭 : 2.4L  
EM ボカシ : 240ml



混ぜる

### よく混ぜる

すべての材料を、ムラがないように全体が均一になるまでしっかり混ぜます。



EM 液  
かける

### EM をかけて 発酵スタート

混ぜた土を使用したいプランターに入れ、500 倍程度に薄めた EM を全体にやさしくかけます。



水分を  
保つ

### 発酵サポート

土の水分を保つため、3~4 日に 1 回、EM 液 (500 倍希釈) を軽く散布します。2 週間以上発酵させてから、タネまきや苗の植え付けを行います。